

教材名		『ふるさと山梨』の章・ページ	
グローバルな視野をもって		第5章④ P. 141	
教科(領域)等	総合的な学習・道徳	学年(分野)	全学年

1. 教材のねらいと概要

郷土と世界をつなぐという考え方を大切にして、未来を拓こうとする態度を育みたい。

5人のグローバルに活躍する人物を紹介し、山梨県で培った知徳体が、世界で通じる原動力となっていることを理解させたい。また、5人の生き方から自身の生き方を見つめさせたい。

2. 活用例





①

教科名等	総合的な学習の時間 活用場面	単元(題材)名等	国際貢献 活用のポイント	時間
	国際貢献した人物について知り、自己の生き方について考える。	浅川巧・遠山正瑛・土井隆雄・渡邊玉枝について、さらに調べ、人生のターニングポイントはどこか、自分の生き方にどのように生かすか考えさせる。		150分

②

教科名等	道徳 活用場面	単元(題材)名等	主として集団や社会の関わりに関すること 活用のポイント	時間
	山梨県道徳教育郷土資料集に取り上げられている浅川巧や雨宮清をはじめとして、本教材で取り上げられている人物について関心を持たせ、その生き方について考えさせる。	山梨県道徳教育用郷土資料集を有効に活用したい。		50分

3. キャラクターの投げかけの意図と解答

ページ	投げかけの言葉	意図	解答例
P. 141 	私たちは、山梨に暮らしてきた人たちの何を受け継ぎ、どんな生き方をしていけばよいのだろう。	山梨県には、日本や世界で活躍した人物がたくさんいることを理解させる。	自然とどのように共存していくか、自分のため、周りの人のためにどのような努力や工夫が必要なのか、などの観点で考えさせたい。
P. 141 	2015年、私たちに勇気と生きる指針を与えてくれたビックニュースと言えば	次ページの大村智先生の話題に関心を持たせたい。	大村智先生のノーベル賞受賞を想起する。
P. 141 	上の5人の人たちのことをもっと調べてみましょう。他にもグローバルに活躍、貢献してきた山梨県人について調べてみましょう。	紹介した5人について、関心を持たせ、どのようなことをしてきたのか調べさせたい。また、他にもグローバルに活躍、貢献してきた山梨県人について、調べさせたい。	略
P. 141 	困難なことに立ち向かうエネルギーは、どこから湧いてきたのでしょうか。	「何のために」が大切だということに気付かせたい。	志、大義があるから努力でき、認められる。

4. 参考文献・関連施設等

参考文献名	発行所	著者・編者	発行年
「山梨県道徳教育郷土資料集」	山梨県教育委員会		2012
大きな夢ー砂漠を緑に	女子パウロ会	黒田清	1997
ふるさと山梨 中学版	山梨県教育委員会		2006
関連施設名	住所	電話	
浅川伯教・巧兄弟資料館	〒408-0002 北杜市高根町村山北割3315	0551-42-1447	